

微細藻類・海洋微生物の産業利用と最新動向

講師：林 雅弘 氏

宮崎大学農学部海洋生物環境学科 Ph. D.

各種微細藻類や海洋微生物の産業利用研究がブームになり、様々な公的資金や補助金が投入されているが、実際にすでに実用化されてビジネスになっている例はそれほど多くない。微細藻類の利用と産業利用の間に存在する様々なハードルと、それを克服して実用化した具体例について紹介する。また、脱炭素化にむけても微細藻類の利用が注目されているが、実際に脱炭素化にむけて克服しなければならない技術的ハードルについても指摘する。

【講師経歴】

民間企業研究所にてユーグレナの産業利用に関する研究に10年間従事。

私立大学に転職後、クロレラの高付加価値化に関する研究を開始。

宮崎大学に移籍後ユーグレナに加え、海洋微生物ラビリンチュラの産業利用に関する研究を開始し、現在に至る。

開催日時	2023年10月30日(月) 10:30~16:30	※本セミナーは、当日ビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。推奨環境は当該ツールをご参照ください。後日、視聴用のURLを別途メールにてご連絡いたします。 詳細は裏面をご覧ください。
受講料	55,000円(税込) ※資料付 *メルマガ登録者 49,500円(税込) *アカデミック価格 26,400円(税込)	

*アカデミック価格:学校教育法にて規定された国、地方公共団体、および学校法人格を有する大学、大学院の教員、学生に限ります。

★【メルマガ会員特典】2名以上同時申込で申込者全員メルマガ会員登録をしていただいた場合、2人目は無料です(1名価格で2名まで参加可能)。また、3名目以降はメルマガ価格の半額です。

★【セミナー対象者】微細藻類・海洋微生物ビジネス(従属栄養種を含む)を検討している企業関係者の方、微細藻類や海洋微生物を取り扱っている企業研究者 ★【セミナーで得られる知識】・微細藻類・海洋微生物を商材として実用化するための事業化計画の考え方。・微細藻類・海洋微生物の今後の産業利用可能性

【本セミナーのプログラム】

※適宜休憩が入ります。

1. はじめに	<ul style="list-style-type: none"> ニワトリに対する影響 パラミロンの利用 <ul style="list-style-type: none"> 化粧品素材 バイオプラスチックの開発 ナノファイバーとしての利用 今後の利用の課題 	<ul style="list-style-type: none"> 脂肪酸組成のバリエーション 培養のスケールアップと高密度培養 バイオ燃料生産 ペントース資化性株の分離と育種 キシロース資化性株のメタボローム解析 高濃度グリセロール資化性株の分離と培養特性 ラビリンチュラオイルでジェット機が飛ぶ 今後の展開: 脂質メディエーターの発見 アスタキサンチン高生産株
2. 微細藻類の培養・生産プロセス技術	<ul style="list-style-type: none"> 2) クロレラ <ul style="list-style-type: none"> クロレラの培養 DHA強化クロレラ GABA強化クロレラ 3) ヘマトコッカス <ul style="list-style-type: none"> ヘマトコッカスの培養 アスタキサンチン生産 アスタキサンチンの機能特性 4) ラビリンチュラ <ul style="list-style-type: none"> ラビリンチュラの生理生態学 DHA生産の現状 DHAの代謝経路 分子育種の例 	
3. 微細藻類・海洋微生物の実用化例		4. 終わりに
1) ユーグレナ <ul style="list-style-type: none"> ユーグレナの生理生態学 飼料としてのユーグレナ 水産飼料としての利用 食品としての利用 <ul style="list-style-type: none"> 高血圧自然発症ラットに対する影響 貝毒の低減 		多様な微細藻類の産業利用にむけてー必要性和技術課題ー

弊社記入欄		セミナー申込書	
セミナー名		微細藻類・海洋微生物の産業利用と最新動向	
所定の事項にご記入下さい メルマガ会員、登録希望の場合は○↓		会社名(団体名)	TEL:
		住所〒	FAX:
			E-mail:
会員登録済み	新規登録希望	部署	役職
お支払方法		銀行振込・その他	氏名
			お支払予定
			年 月 日頃

■申込方法: セミナー申込書にご記入の上 FAX または E-mail (re@cmcre.com) でお申し込みください。

■セミナー申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりません。ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

■申込先: ㈱シーエムシー・リサーチ 東京都千代田区神田錦町2-7 TEL03-3293-7053

■本セミナーの関連情報は、弊社HPでもご覧になれます。⇒ <http://www.cmcre.com>

参加申込 FAX 番号
03-3291-5789

微細藻類・海洋微生物の産業利用と最新動向

講師：林 雅弘 氏

宮崎大学農学部海洋生物環境学科 Ph. D.

当該セミナーは、**ライブ配信のウェビナー（オンラインセミナー）**です！

【ライブ配信対応セミナー】

- ・本セミナーはビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。お申し込み前に、下記 URL より視聴環境をご確認ください。
- <https://zoom.us/test>
- ・当日はリアルタイムで講師へのご質問も可能です。
- ・タブレットやスマートフォンでも視聴できます。
- ・お手元の PC 等にカメラ、マイク等がなくてもご視聴いただけます。この場合、音声での質問はできませんが、チャット機能、Q&A 機能はご利用いただけます。
- ・ただし、セミナー中の質問形式や講師との個別のやり取りは講師の判断によります。ご了承ください。
- ・「Zoom」についてはこちら↓をご参照ください。

<https://zoom.us/jp-jp/meetings.html>

【お申し込み後の流れ】

- ・開催前日までに、ウェビナー事前登録用のメールをお送りいたします。お手数ですがお名前とメールアドレスのご登録をお願いいたします。
- ・事前登録完了後、ウェビナー参加用 URL をお送りいたします。
- ・セミナー開催日時に、参加用 URL よりログインいただき、ご視聴ください。
- ・講師に了解を得た場合には資料を PDF で配布いたしますが、参加者のみのご利用に限定いたします。他の方への転送、WEB への掲載などは固く禁じます。
- ・資料を冊子で配布する場合は、事前にご登録のご住所に発送いたします。開催日時に間に合わない場合には、後日お送りするなどの方法で対応いたします。

【注意事項】

- ・本セミナーの受講にあたっての推奨環境は「Zoom」に依存します。受講者の方のお手元の PC などの設定や通信環境が受信の状況に大きく影響いたしますので、ご自分の環境が対応しているか、お申し込み前の確認をお勧めいたします。

<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC->

[MacLinux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6](https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC-MacLinux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6)

- ・Zoom クライアントは最新版にアップデートして使用してください。
- ・インターネット経由でのライブ中継ですので、回線状態などにより、画像や音声が悪化する場合があります。また、状況によっては、講義を中断し、再接続して再開する場合がありますが、予めご了承ください。
- ・万が一、当社や講師側（開催側）のインターネット回線状況や設備機材の不具合により、開催を中止した場合には、受講料の返金や、状況により後日録画を提供すること等で対応させていただきます。
- ・本セミナーはお申し込みいただいた方のみ受講いただけます。複数端末から同時に視聴することや複数人での視聴は禁止いたします。
- ・受講中の録音・撮影等は固く禁じます。
- ・Zoom のグループにパスワードを設定しています。お申込者以外の参加を防ぐため、パスワードを外部に漏洩しないでください。万が一外部者が侵入した場合は管理者側で部外者の退出あるいはセミナーを終了いたします。